2024　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	母性看護学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	1年生教室
担 当 教 員	中井　京子	実務経験とその関連資格	医療施設にて助産師としての勤務後、助産師教育の経験を有す。			

《授業科目における学習内容》

母性看護の基盤となる諸概念を理解したうえで、母性を取り巻く社会環境や施策と関連付けながら母性看護の役割について考える。

《成績評価の方法と基準》

課題提出、筆記試験で総合的に評価する。 筆記試験70%、課題提出30%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

母性看護学Ⅰ　概論・ライフサイクル　南江堂、国民衛生の動向

《授業外における学習方法》

授業を理解するために予習・復習を行い、自主的に調べ学習をすること。

《履修に当たっての留意点》

新聞・雑誌などから母子保健に関する情報を集め、見聞を広め問題意識をもつ。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	①母性、セクシュアリティ、リプロダクティブヘルス・ライツの観点から、母性看護の役割を考えることができる。	教科書 配布資料	事前学習　シラバスを読む(30分) 講義内容をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	母性意識、母親役割、父性意識、親役割、母子関係の形成、家族の発達段階について学ぶ。		
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	①母性、セクシュアリティ、リプロダクティブヘルス・ライツの観点から、母性看護の役割を考えることができる。	教科書 配布資料	事前学習　母親役割獲得過程について調べる(30分) 事後学習　講義内容をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	母性看護の対象セクシャリティの意義、リプロダクティブヘルス/ライツの考え方について学ぶ		
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	②母子保健統計、関係法規、母性保護・子育て支援施策の現状を理解し、母性看護の課題について考えることができる。	教科書 配布資料	事前学習　ワークシート(母子保健統計)を記入する(30分) 事後学習　母子保健の動向についてまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	母子保健統計から母子保健の動向について学ぶ。		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	②母子保健統計、関係法規、母性保護・子育て支援施策の現状を理解し、母性看護の課題について考えることができる。	教科書 配布資料	事前学習　ワークシート(母性看護に関する法律)を記入する(30分) 事後学習　講義内容をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	母性看護に関する法律について学ぶ。		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	②母子保健統計、関係法規、母性保護・子育て支援施策の現状を理解し、母性看護の課題について考えることができる。	教科書 配布資料	事前学習　地域子育て世代包括支援センターについて調べる(30分) 事後学習　講義内容をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	母子保健事業について学ぶ。		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	②母子保健統計、関係法規、母性保護・子育て支援施策の現状を理解し、母性看護の課題について考えることができる。	教科書 配布資料	事前学習　ワークシート(少子化対策:経済的支援)を記入する(30分) 事後学習　子育て支援の課題について考えをまとめ(30分)
		各コマにおける授業予定	少子化対策、周産期医療体制ついて学ぶ。		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	①母性、セクシュアリティ、リプロダクティブヘルス・ライツの観点から、母性看護の役割を考えることができる。	教科書 配布資料	事前学習　　ワークシート(性周期、妊娠のメカニズム)について記入する(30分) 事後学習　講義内容をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	生殖に関しての形態機能学的側面と家族計画・避妊法について学ぶ。		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	①母性、セクシュアリティ、リプロダクティブヘルス・ライツの観点から、母性看護の役割を考えることができる。	教科書 配布資料	事前学習　ワークシート(DV)について記入する(30分) 事後学習　母性看護の役割について自己の考えをまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	性暴力・DVの現状を知り、看護師の役割について学ぶ。 産婦人科を受診する患者への基本的援助について考えることができる。		